

エコ&セーフティ神戸カーライフ・フェスタ2013、調布市環境フェアへの出典

エコ&セーフティ神戸カーライフ・フェスタ2013 2013年5月18日(土)~19日(日)開催



調布市環境フェア 2013年6月8日(土)開催



エコ&セーフティ神戸カーライフ・フェスタ2013 アンケート集計結果

アンケート応募者 性別 男性:156名(64%) 女性:88名(36%)
年齢層 20歳未満:16名(6.6%)、20~40歳:71名(29.3%)、41~60才:97名(40.1%)、61才以上:58名(24.0%)
職業 学生・生徒16名(7.0%)、会社員104名(45.4%)、会社役員3名(1.3%)、公務員7名(3.1%)、
自営業15名(6.6%)、主婦42名(18.3%)、無職29名(12.7%)、その他13名(5.7%)
ディーゼル自動車に関心が無い:83名(35.5%)、ディーゼル自動車に関心がある:145名(62.0%)、
運送業等に携わりディーゼル自動車に関係している:6名(2.6%)

DME、DME自動車について

●クリーンな新エネルギーDMEを魅力ある燃料と感じる。:219名(93.2%)、 感じない:16名:6.8%)

●将来について:複数回答可 ①DME燃料に期待する。:181(53.2%) ②DME燃料に期待しない。:6(1.8%)、
③DME自動車(トラック)に期待する。:57(16.8%)
④DME燃料に工業用、業務用燃料として期待する。:26(7.6%)
⑤DME燃料に発電用として期待する。:31(9.1%)
⑥DME燃料に燃料電池用として期待する。:24(7.1%)
⑦DMEに水素キャリアとして期待する。:15(4.4%)

●ディーゼル自動車に関心がある、運送業等に携わりディーゼル自動車に関係している方への質問
DME自動車はDPF(ディーゼル微粒子捕集フィルター)、尿素SCRシステムを用いることなく、
最新の排出ガス規制をクリアすることができます。
この特長をどのように評価されますか。
非常に良い:42(61.8%) 良い:25(36.8%) 特に評価しない:1(1.5%)

●感想 ・教えてもらって参考になった。勉強になった。環境にやさしいことが良く理解できた、
初めて知ったという内容が多く、環境に良いことを評価している声が多い。
良い取り組みだ、次世代燃料として燃料を多様化することは良いという意見もあった。
また、来年も展示してほしいという声もあった。

低価格性からいって、DME普及の必要性はますます強まっている。

神戸では「エコ&セーフティフェスタ2013」次世代DMEトラックに関心

わが国でもDME普及促進の地道な取組みが続いている。5月18～19日に神戸市のメリケンパークで「エコ&セーフティ神戸カーライフ・フェスタ2013」が環境省、神戸市、一般社団法人・日本自動車連盟（JAF）の主催で開かれた。「最新のエコカーが大集結」した一大展示会。燃料電池車、電気自動車、PHV自動車、LPガス自動車、天然ガス自動車、クリーンディーゼル自動車などが勢揃いする中、（一社）日本DME協会〔（一社）DME自動車・バイオDME普及推進委員会と日本DMEフォーラムが統合して本年4月発足〕から次世代クリーンディーゼル車のDMEトラック「いすゞエルフ」も出展された。

DME自体が環境に優しいクリーンエネルギーであることは先に書いたが、これに更に廃材・間伐材などのバイオマスをガス化して混合したバイオDMEを燃料とするトラックだ。バイオDMEは温室効果ガス（CO₂）の排出がゼロ。もちろん、PM（スス）や硫黄酸化物（SO_x）も排出しない。窒素酸化物（NO_x）は極めて少ない。

エンジン・車両の特長を挙げれば、①環境性能



いすゞ中央研究所出展の次世代バイオDMEトラック

としては上記のほか、軽油トラックの後処理装置として取付が必要となるDPF（ディーゼル・パーティキュレート・フィルター）が不要だし、ダブルといわれる尿素触媒も不要になる。②動力性能では燃費は軽油車同等。航続距離は約800km。燃料系統の変更のみでディーゼル燃焼が実現可能である。③実用性からみると、135Lのタンクを2本搭載し、軽油車と同等以上などの点だ。

肝心な点だが、日本のDME自動車には均圧充填システムによる燃料受入システムが搭載されている。従来の液化ガス充填方式＝加圧充填方式では、燃料タンク圧力が高くなるとどうしても充填速度が低下するばかりか、充填できなくなる。しかし、均圧充填方式ならば燃料タンク圧力の影響なく急速充填ができる。気温が高くなる夏季でも急速充填が可能だ。80L/分というから凄い。

上記の「国際会議」でのボルボの発表の中でも、走行試験のドライバー評価で「充填時間が長い」